

東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会（第 45 回まちづくり構想部会）会議録

日 時：令和 5 年 9 月 14 日（木）19：00～20：30
場 所：東淀川区役所出張所 3 階多目的室

【議事】

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 議題
 - (1) 柴島浄水場のスポーツ施設
 - (2) 新大阪地区交通バリアフリー基本構想
 - (3) 官民連携による公園の活性化
 - (4) 活動報告及び意見交換
 - (5) その他
- 4 その他
- 5 閉会

≪配付資料≫

- ・ 議事次第
- ・ 第 44 回議事録等
- ・ 柴島浄水場のスポーツ施設
- ・ 新大阪地区交通バリアフリー基本構想
- ・ その他

1. 開会

2. 部会長あいさつ

- ・ 今年度はコロナが 5 類に移行したことで、各地域で夏祭りなどが盛大に行われた。秋以降のイベントも予定されている。各地域の計画をしっかりと進めていけるよう、皆さんと交流し、情報交換をしていきたい。引き続き、ご協力をお願いしたい。

3. 議題

(1) 柴島浄水場のスポーツ施設

(大阪市水道局)

- ・ (配布資料説明)
- ・ 水道局柴島浄水場の 20～22 号配水池の上部利用について、令和 3 年度にマーケットサウンディングを行い、8 月 31 日に入札公告を行った。市としては、現在の「くにじまスポーツ」の改修・再整備と共に、25 年間の貸付（事業用定期借地）を行い、くにじまスポーツの建物及び付属設備等を落札者に対して随意契約により売却することを条件としている。落札者は、12 月 7 日に決定する予定。

—質疑応答—

(部会員)

- ・ マーケットサウンディングには、何社参加したのか。「くにじまスポーツ」の運営会社はどこか。市の施設の有効利用という目的に対して、スポーツ施設に限定しているのはなぜか。

(水道局)

- ・ マーケットサウンディングの対話には、2 社が参加した。現在の「くにじまスポーツ」の運営会社は、清

立商工株式会社である。

- ・市民の飲み水を担う浄水場という大きな制約がある施設であり、飲み水への影響を考慮すれば大きな建物は建てることができないため、土地利用はスポーツ施設に限定している。土地利用を限定した入札は初めてだが、リーガル相談のうえで可能であると判断した。

(部会員)

- ・現在の「くにじまスポーツ」の利用者は、地元の方がほとんどだが、事業の収益を考えるともう少し大きな規模になるのでは。例えば、大きなスポーツエンタメ施設は建てられないなど規模感がわからない。

(水道局)

- ・20～22号配水池は、どこの道路にも接続しておらず、現行の施設との接続部分が2メートルの連絡通路しかない。建築基準法上、体育館やボーリング場などの特殊施設は建てられない。制約条件をクリアするだけの耐荷重、飲み水への影響を考慮した安全性・衛生面への配慮から下水道管も敷設できない。落札した事業者が25年間、入札条件内でノウハウやアイデアを活かして利用する。マーケットサウンディングでも、テニスコート、ソフトボール、スケートボードといった話があった。

(部会員)

- ・現在の「くにじまスポーツ」の料金体系とは別に、新たに料金が設定されるのか。

(水道局)

- ・周辺施設とのバランスは配慮してもらうが、事業者の経営とのバランスもあり、どんな施設をどのような料金体系で運営されるのかは、入札してみないとわからない。

(部会員)

- ・他の7～10号配水池についても、今後、民間事業者が活用できるようになるのか。

(水道局)

- ・7～10号配水池は、新大阪駅周辺地区まちづくり方針に含まれているので、扱いが異なる。

(区役所)

- ・企業の社員専用福利厚生施設など、一般市民利用はできないクローズなスポーツ施設も可なのか。

(部会員)

- ・プロやアマチュアのスポーツチームが、自分たちの練習場を作りたいというニーズもありそうだ。

(水道局)

- ・収入源としての側面もあるが、できるだけ地元の方や市民が利用できる施設を想定している。

(久教授)

- ・類似事例として、久宝寺の下水処理場の活用では、ホームセンターとスポーツジムが出店した。現在の「くにじまスポーツ」があることで、利用の可能性が狭くなっていると思う。

(部会員)

- ・現在の「くにじまスポーツ」では、地域のイベントが開催されているわけでもなく、既に“クローズな場所”になってしまっている。落札してみないと何ができるかわからないのでは、地元として意見も言いづらい。
- ・地域のイベントなどの利用ができるようになればいい。地元住民にとって、“オープンな場所”になって

ほしい。

(水道局)

- ・12月7日に落札者が決定すれば、市のホームページで公表する。

(部会員)

- ・こちらの部会でも進捗を報告してほしい。

(2) 新大阪地区交通バリアフリー基本構想

(事務局)

- ・策定から20年近くが経過した「大阪市交通バリアフリー基本構想」の変更についてお伝えする。

→資料説明

—質疑応答—

(部会員)

- ・ワークショップや現地確認には、こういった団体が参加するのか。

(事務局 東淀川区役所 佐野係長)

- ・ワークショップには東淀川区老人クラブ連合会、区身体障害者団体協議会、区障がい者基幹相談支援センターを予定している。

(部会員)

- ・新大阪地区の生活関連施設には、東淀川子育て支援センターや市立青少年センター、むくのき学園などもあり、実際に施設を利用する人たちの意見も重要である。また、これまでバリアフリーまちづくりについて検討を進めてきた啓発地域、西淡路地域も参加すべきである。

(事務局)

- ・大阪市全体で骨子をまとめており、メンバーの学識経験者から、子育て世代への視点もいただいているが、各施設の関係者にも参加してもらえるよう、区役所からお声がけをしたい。

(久教授)

- ・主要道路から駅へはバリアフリーが進んできたが、新大阪駅付近は東西南北に線路があり、よく知らない人には迷路のようでとても難しいエリアになってしまっている。

(部会員)

- ・例えば、駅からホテルまでバリアフリーの動線があるのかどうか、実際にどのあたりまでバリアフリーになっているのかどうか分かる案内やサインのようなものが大事なのは。

(事務局)

- ・地図には「一定規模以上の生活関連施設」が掲載されていて、重点的に整備するところを示した図になっている。地図に載っていないからといって、バリアフリー化の対象にならないというわけではない。

(3) 官民連携による公園の活性化

(事務局)

- ・前回の会議で、官民連携による公園の活性化について、全国の事例を紹介した。9月に大阪市建設局が

「官民連携による公園の活性化に向けたマーケットサウンディング」を開始したので、簡単に説明したい。

- ・大阪市建設局では、新たな視点で公園の活性化に取り組む民間事業者等のアイデアを広く募り、官民連携による公園の活性化の可能性を探るため、マーケットサウンディングを行う。全国の都市公園や、大阪城公園や天王寺公園といった大阪を代表する公園で民間活力の導入による各公園の特性に応じた魅力向上の取り組みが進んできたことや、コロナ以降、市民に身近な公園が“オープンスペース”としての機能・役割・価値などが再認識され、“サードプレイス”や“アウトドアリビング”といった住民が公園を新たな使いかた・楽しみかたで使いこなすようになってきたことなどが実施の背景にあると思われる。
- ・調査の対象は、既に指定管理者などが決まっている9公園を除いた大阪市営公園全公園（983公園）で、地域の小規模な公園まで含まれていることが特徴。「都市公園一覧表」によると、東淀川区の公園は65公園である。
- ・調査への参加条件は、法人又は法人のグループであること。個人では参加できない。前回、質問をいただいた「商店街が公園を管理している事例」を調べてみたが見つからなかったため、国土交通省の担当部署に問い合わせたところ、やはり商店街が公園を管理している事例は無いとのことだった。ただし、市の公園担当部署と調整し、適切な方法であれば、民間法人（商店会など）による公園の維持管理・運営は可能とのことである。

—質疑応答—

（部会員）

- ・今回のようなマーケットサウンディングは、今後もまた実施するのか。公園の管理運営について、短期間で地域のコンセンサスを得るのはとても難しく、提案の締め切りまでに間に合わないケースもある。

（事務局）

- ・一般的に、これだけ多くの公園について、1度きりでマッチングするのは無理があると思う。マーケットサウンディングのことを知らなかったり、調整が間に合わないこともあるだろう。
- ・前回ご紹介した豊島区では、大規模な公園だけでなく、中小規模の公園についても官民連携による公園の活性化の取り組みを進めているようだ。ただし、いきなり全部の公園ではなく、モデルとなる公園を選んで段階的に進めていく方法をとっているようだ。

（事務局）

- ・大阪市がすべての公園を対象にマーケットサウンディングを行うのは初めてで、まずは広くアイデアを募ってみよう、ということだと思う。

（久教授）

- ・対象となるのは、1つの公園か、複数の公園か。…というのも、例えば東淀川区全部の公園の維持管理となれば、大きな企業しか参加できない。過去に「いきいき教室」を外部委託する際も、小学校区単位で発注するよう意見した。規模が小さければ、地活協のなかからも手が挙がるのではないか。
- ・必ずしも条件や状態のよい公園ばかりではないので、民間に安い金額でどの公園も頑張ってくれ、というのは民間に投げすぎではないかと思う。

(4) 活動報告及び意見交換

(事務局)

- ・本日は市/区役所からの提供議題がほとんどなくなってしまった。次回は各部会の活動報告の時間が取れるようにしたい。

4. その他

- ・次回の部会は、11月9日（木）午後7時から、東淀川区役所出張所3階多目的室で開催予定。

5. 閉会

以上